

平成 21 年度

適性検査 1—1

検 査 用 紙

(注意事項)
じこう

- 1 「始め」の合図があるまでは、開かないこと。
- 2 検査問題は、1 ページから 14 ページまで印刷されています。
- 3 答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
- 4 文字や図などの印刷がはっきりしないところがあった場合は、静かに手をあげなさい。
- 5 「やめ」の合図があったら、筆記用具を置き、机つくえの中央に解答用紙を裏返うらがえして置きなさい。

- 1 現在、全国の小学校で実施されている「新体力テスト」は、走る、とぶ、投げるなどの体力・運動能力を調べるもので、次の表1にある種目のテストをします。小学校6年生の恵子さんは、自分の記録と千葉県の平均記録(小学校6年女子)とを比べてみることにしました。あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。

表1 「新体力テスト」の恵子さんの記録と千葉県平均記録
(小学校6年女子)

種 目	恵子さんの記録	千葉県平均記録
握 力	18 kg	21 kg
上体起こし	23 回	21 回
長 座体前屈	27 cm	42 cm
反復横とび	30 点	45 点
20 m シャトルラン	63 回	52 回
50 m 走	8.6 秒	9.0 秒
立ち幅とび	162 cm	164 cm
ソフトボール投げ	15 m	18 m

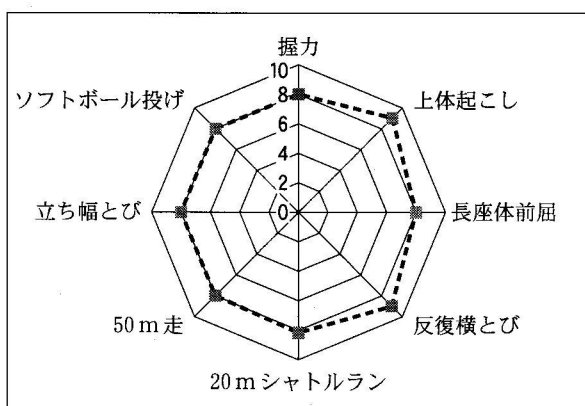
※千葉県平均記録は、平成18年度「新体力テスト」の平均記録の小数第1位を四捨五入して表したものです。ただし、50 m 走の記録は、小数第2位を四捨五入して表したものです。

表2 種目別得点表(女子用)

得点	握 力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20 m シャトルラン	50 m 走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ
10	25 kg 以上	23 回以上	52 cm 以上	47 点以上	64 回以上	8.3 秒以下	181 cm 以上	25 m 以上
9	22～24	20～22	46～51	43～46	54～63	8.4～ 8.7	170～180	21～24
8	19～21	18～19	41～45	40～42	44～53	8.8～ 9.1	160～169	17～20
7	16～18	16～17	37～40	36～39	35～43	9.2～ 9.6	147～159	14～16
6	13～15	14～15	33～36	32～35	26～34	9.7～10.2	134～146	11～13
5	11～12	12～13	29～32	28～31	19～25	10.3～10.9	121～133	8～10
4	9～10	9～11	25～28	25～27	14～18	11.0～11.6	109～120	6～7
3	7～8	6～8	21～24	21～24	10～13	11.7～12.4	98～108	5
2	4～6	3～5	18～20	17～20	8～9	12.5～13.2	85～97	4
1	3 kg 以下	2 回以下	17 cm 以下	16 点以下	7 回以下	13.3 秒以上	84 cm 以下	3 m 以下

(「文部科学省 新体力テスト実施要項」より引用)

図 千葉県平均記録の得点レーダーチャート



※レーダーチャートとは、複数の項目の大きさや量を比べるために使われるグラフです。
 ※図は、表1の千葉県平均記録を、表2をもとに、1点～10点の得点にして表したものです。例えば握力の千葉県平均記録21 kgは、8点となります。

- (1) 恵子さんは、表1と表2を使って、図の千葉県平均記録の得点レーダーチャートに自分の得点レーダーチャートを重ねて書き、比べようと思いましたが。解答用紙の図に、恵子さんの得点レーダーチャートを書きなさい。ただし、すでに記入してある握力と上体起こしを参考にして、得点を●で表し、——で結びなさい。
- (2) 表3は、各種目で測定評価される体力・運動能力と、その分類を示したものです。(1)で作成した得点レーダーチャートと表3を使って、恵子さんの得点が県平均より高い種目および低い種目には、それぞれどんな共通点があるか書きなさい。

表3 「新体力テスト」で測定評価される体力・運動能力と分類

種目	評価される体力・運動能力	体力・運動能力の分類
握力	筋力 <small>きんりよく きんにく</small> (筋肉が力を出す能力)	A
上体起こし	筋力(筋肉が力を出す能力) 筋持久力 <small>きんじきゆうりよく</small> (力を出し続ける能力)	A・B
長座体前屈	じゅうなん性 <small>の</small> (体を曲げたり伸ばしたりする能力)	C
反復横とび	びんしょう性(体をすばやく動かす能力)	C
20 m シャトルラン	全身持久力(全身で運動を続ける能力)	B
50 m 走	スピード(速く走る能力)	A
立ち幅とび	筋パワー(遠くへとぶ能力)	A
ソフトボール投げ	筋パワー(遠くへ投げる能力) こうち性 <small>じょうず</small> (上手に体を使って運動する能力)	A・C

※体力・運動能力の分類

- A (運動を力強く・速く行う能力) B (運動を長く続けて行う能力)
 C (運動を調整して上手に行う能力)

(「文部科学省 新体力テスト～有意義な活用のために～」より作成)

- (3) 恵子さんは、文部科学省の子どもの体力向上ホームページで下の資料を見つけました。表4は、恵子さんが記入した「新体力テスト記録用紙」の一部です。資料と表4を参考にして、恵子さんの体力を向上させるために考えられる具体的な取り組みを書きなさい。

資料 「子どもの体力向上のために」

いつでも元気に体を動かすことができるのは、体の活動をささえる体力が備わっているからです。体力とは、心臓^{しんぞう}、筋肉^{しんけい}、神経などの体の総合的な能力で、人間にとって重要な能力であるといえます。体力が高まると、カゼなどの病気にかかりにくくなり、かかっても治りやすくなります。また、肥満^{ひまん}や運動不足からおこるいろいろな病気も予防します。さらに、ものごとに取り組むやる気、集中力、ねばり強さ、といった心の働きも高まります。

みなさんの体は、お父さんやお母さんが子どもだったときよりも大きくなっていますが、体力や運動能力、特に走力や調整力(体を思うように動かす能力)は逆に低下してしまっています。また、肥満や運動不足が原因となるいろいろな病気にかかる危険^{きけん}もだんだん高まっています。

このまま大人^{おとな}になると、健康的な生活をおくることが難しくなると心配されています。みなさんの生活をあらためて考えてみると、お父さんやお母さんが子どもだったころにくらべて、交通手段^{しゅだん}や家電製品の発達によって、体を動かすことが少なくなってきています。つまり、生活が便利になったかわりに、体を動かす機会が減ってしまったのです。このような生活の中では、意識して体を動かさないと今の体力を保つことさえも難しくなります。

小学校5～6年生は、一生のうちでもっとも心や体が成長する時期のはじまりといわれており、身長が急に伸びたり、内臓^{ないぞう}や骨^{ほね}、筋肉など、体力や運動にかかわる機能が大きく発達しはじめます。そのため、この時期にたくさん体を動かすことは、元気でじょうぶな心や体をつくるために大変重要です。

また、「よく食べ、よく動き、よく眠る」という健康3原則^{ねむ}をふまえた基本的な生活習慣を身につけることも重要であり、そのためには家庭における家族の積極的なかわりが大切になります。

(「文部科学省 子どもの体力向上ホームページ 子どもの体力向上のために」より作成)

表4 恵子さんが記入した「新体カテスト記録用紙」の一部

No.	氏 名	○ ○ 恵 子	都道府県名	千 葉
1. 平成20年4月1日現在の年齢		11 歳	2. 性 別	男 ・ 女
3. 都市区分		1. 大・中都市	②. 小都市	3. 町 村
4. 運動やスポーツをどのくらいしていますか(学校の体育の授業をのぞきます)		1. ほとんど毎日(週に3日以上)	2. ときどき(週に1～2日くらい)	③. ときたま(月に1～3日くらい)
5. 運動やスポーツをするときは1日にどのくらいの時間しますか(学校の体育の授業をのぞきます)		①. 30分未満	2. 30分以上1時間未満	3. 1時間以上2時間未満
6. 朝食は食べますか		①. 毎日食べる	2. 時々食べない	3. 毎日食べない
7. 1日の睡眠時間		①. 6時間未満	2. 6時間以上8時間未満	3. 8時間以上
8. 1日にどのくらいテレビを見ますか(テレビゲームも含みます)		1. 1時間未満	2. 1時間以上2時間未満	③. 2時間以上3時間未満
			4. 3時間以上	

(「文部科学省 新体カテスト記録用紙」より作成)

- 2 ひろしさんは、総合的な学習の時間に金属の埋蔵量や消費量について調べていて、次の資料1や表を見つけました。あとの(1)~(3)の問いに答えなさい。

資料1 「日本は世界有数の都市鉱山」

都市鉱山とは、一度地下から掘り出され、人々の生活の中で使用している金属などを、資源として活用していくという考え方から生まれた言葉です。ふつう金属資源は地下から掘り出されますが、すでにいくつもの金属資源が、地下にまだあるとされている埋蔵量よりも、これまでに掘り出した量のほうが多い状態になっています。

最近、携帯電話から金を回収できることが注目されてきています。携帯電話1台(約120グラム)にふくまれる金の量は約6.82ミリグラムです。これは携帯電話1トンあたり約56.8グラムの金がふくまれていることになります。金鉱山の鉱石から採れる金は1トンあたり5グラムほどしかなく、ふつうの鉱山に比べても携帯電話は良質な鉱山の一つだと言えます。2006年度における携帯電話の回収台数は、約660万台です。つまりこの年度に回収した携帯電話の中には、約45キログラムの金がふくまれていたことになります。このほかにも、回収できていない携帯電話が年間約1340万台あり、その中の金は約91キログラムにもおよびます。

そのほかの家電製品の中にもいろいろな種類の金属が使われています。一つ一つの家電製品の中で使われている金属の量は少ないのですが、集めると大変多くの量になることが考えられます。例えば、日本の都市鉱山における金の蓄積量は、約6800トンと世界の埋蔵量約42000トンの約16%にもおよびます。また、ほかの金属でも、世界の埋蔵量に対する日本の都市鉱山蓄積量の割合がとても高いものが多数あります。

日本は、資源の少ない国と言われていますが、最近世界有数の大規模な都市鉱山をかかえていると言われ始めているのにはこういうわけがあるのです。

(「物質・材料研究機構資料 わが国の都市鉱山は世界有数の資源国に匹敵」より作成)

表 金属資源の世界の年間消費量・埋蔵量と日本の都市鉱山蓄積量

金属名	世界の年間消費量(t)	世界の埋蔵量(t)	日本の都市鉱山蓄積量(t)
コバルト	57 500	7 000 000	130 000
銅	15 300 000	480 000 000	38 000 000
金	2 500	42 000	6 800
インジウム	450	2 800	1 700
鉄	858 000 000	79 000 000 000	1 200 000 000
鉛(なまり)	3 300 000	57 000 000	5 600 000
リチウム	21 100	4 100 000	150 000
白金	445	71 000	2 500
銀	19 500	270 000	60 000
錫(すず)	273 000	6 100 000	660 000

(「物質・材料研究機構 ホームページ」より作成)

- (1) 表を見て、世界の埋蔵量に対する日本の都市鉱山蓄積量の割合(%)がもっとも高い金属名を書きなさい。

また、その割合は約何%か、式を書いて求めなさい。ただし答えは、ししやごにゆう四捨五入して小数第1位までのがい数で書きなさい。

- (2) 資料1と表をふまえて、携帯電話や家電製品等にふくまれる金属を、都市鉱山として活用していくことのよさについて書きなさい。

- (3) 弘さんは、都市鉱山の開発と自分たちの生活とのかかわりについて考えてみようと思いました。資料2を読んで **ア** に入る、都市鉱山の開発の今後の課題を15字以内で書きなさい。また、この課題を解決するために、生産者や消費者はそれぞれどんな取り組みをすればよいか、あなたの考えを具体的に書きなさい。

資料2 「問われる都市鉱山の開発と資源管理」

ここまで、いろいろな金属の日本での都市鉱山の規模を見積もり、日本が世界有数の資源国になりうることを示してきました。しかし、これは都市鉱山として蓄積されている量が全て資源となる場合の計算であり、都市鉱山も開発されなければ資源とはなりません。日本国内にある家電製品等にふくまれる蓄積物を、いかに資源として取り出していくかという研究開発が、今後必要になってくると考えられます。

その時に課題となるのが、 **ア** です。たとえば携帯電話は、機種変更へんこうというかたちで販売店はんばいで取引されるため生産者としては比較的回収ひかくてきしやすい製品でしたが、電話番号などの個人情報が必要だという理由で、本体をそのまま手元に置く消費者が増えてきました。しかし、現在ではメモリーカードなどで個人情報を次の機種に引きつぐことができるようになってきたため、本体を新しくしても、個人情報けいぞくは継続して使えることができるようになっています。他の電子機器でも、このように個人が必要とする情報と、それを一時的に管理する本体の役割やくわり分担ぶんたんが進んでいくものと思われま

(「物質・材料研究機構資料 都市鉱山の蓄積量すいてい推定に関する Q&A」より作成)

- 3 健二^{けんじ}さんは、総合的な学習の時間に「地球温暖化^{おんだんか}」の原因である二酸化炭素の排出量^{はいしゅつ}について調べてみました。健二さんが見つけたそれぞれの資料、図や表を参考にして、あとの(1)～(5)の問いに答えなさい。

資料1 「フードマイレージ」

フードマイレージとは、コメ、ムギ、牛肉など食べ物の重さ〔トン(t)〕に、生産地から消費地までの距離^{きょり}〔キロメートル(km)〕をかけ合わせたものです。例えば、2トンの小麦を2キロメートル運べば、フードマイレージは4トン・キロメートル(t・km)になります。食料を遠くから大量に運ぶと、輸送にそれだけ燃料が必要になり、二酸化炭素を多く排出します。たまるほど得する飛行機の※1マイレージとちがひ、フードマイレージは少ないほど環境^{かんきょう}にやさしいということになります。日本でもこの考え方が取り入れられ、フードマイレージとして定着しつつあります。

農林水産省が2001年に輸入食料について計算してみたところ、日本のフードマイレージは年間約9000億トン・キロメートルで、先進国では飛びぬけて多かったという結果が出ています。アメリカに比べると約3倍、イギリス、ドイツの約5倍、フランスの約9倍でした。

有機野菜^{たくはい}の宅配事業を手がけている環境^{かんきょう}※2 NGO「大地を守る会」では、食べ物の重さと距離^{しゆだん}をかけて、さらにどの輸送手段で運ぶとどれだけの二酸化炭素が出るかという数値^{すうち}をかけ合わせ、二酸化炭素の排出量がわかるようにしました。同会では、100グラムの二酸化炭素を「1ポコ」という単位で二酸化炭素の排出量をわかりやすく表示しています。同じ食パンでも使われている小麦が国産と輸入品では、ポコの数値が大きくちがいます。

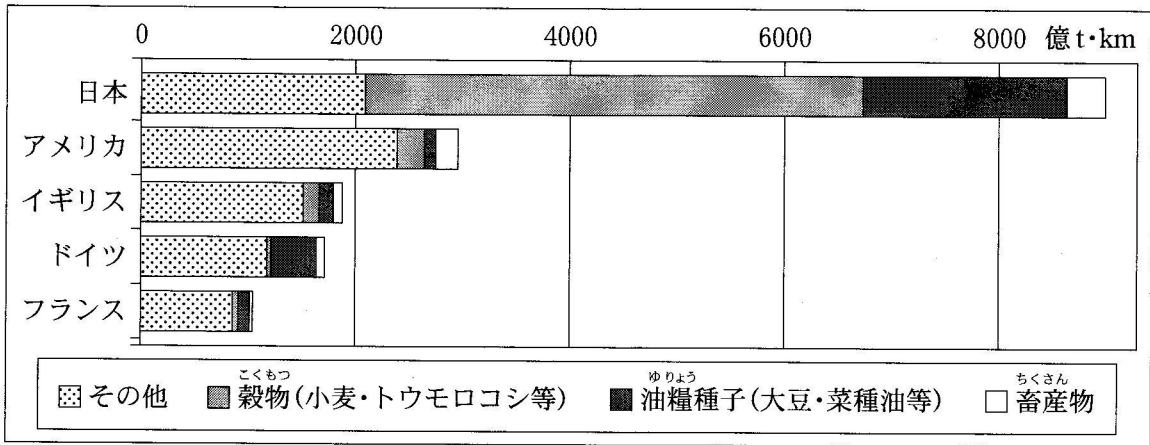
フードマイレージは、日々の食卓を通じて環境問題を考えるよいきっかけとなるでしょう。

(「平成20年1月8日 読売新聞夕刊掲載記事」より作成)

※1 マイレージとは、飛行機などで利用した距離に応じてポイントが加算される仕組み。ポイントをためると、航空券などの購入^{こうにゆう}の際に利用できる。

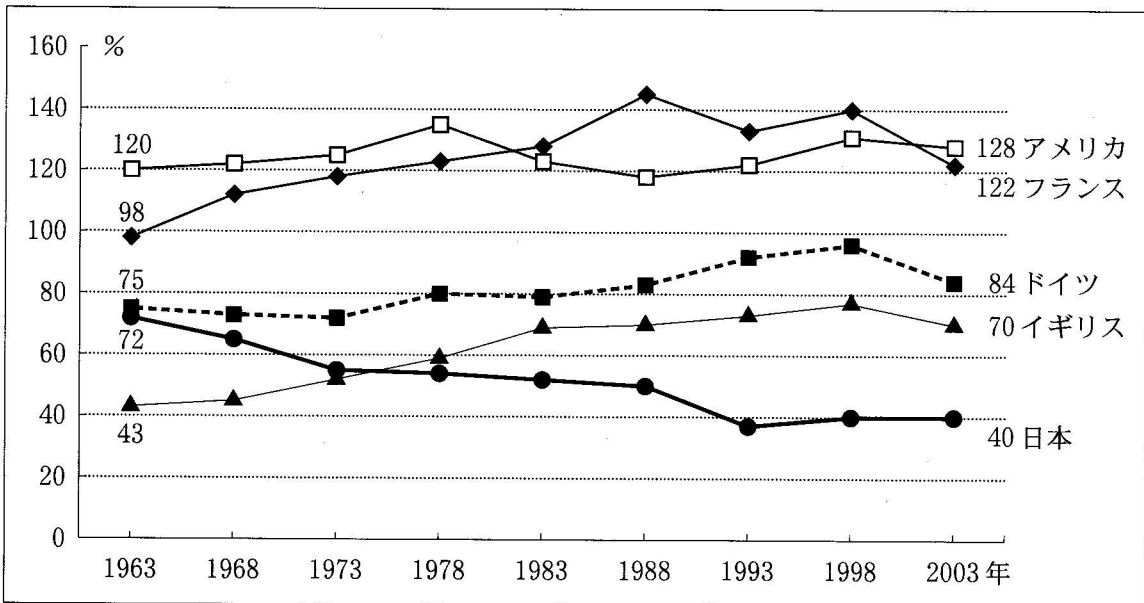
※2 NGOとは、開発・環境・人権などの幅広い分野^{はば}において国際協力活動を行っている市民団体。

図1 輸入食料のフードマイレージの各国比較 ^{ひかく}



(「農林水産政策研究所ホームページ 日本のフードマイレージ」より作成)

図2 主要国の食料自給率の変化



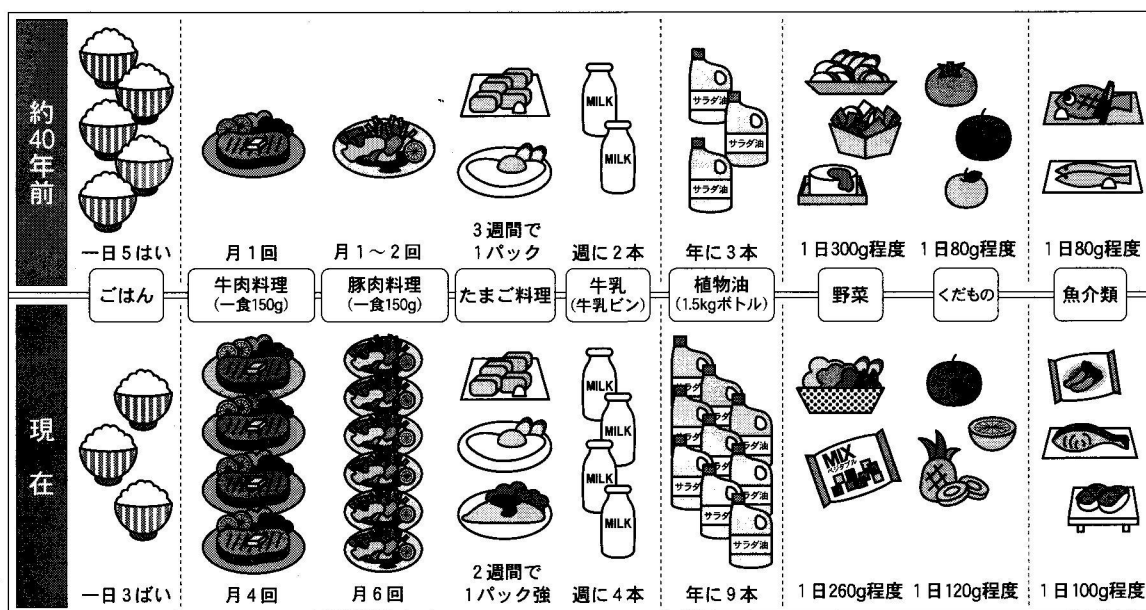
(「農林水産省ホームページ 日本の食料自給率」より作成)

表1 日本における品目別食料自給率の変化(%)

品目	年	1963	1968	1973	1978	1983	1988	1993	1998	2003
米		95	118	101	111	100	100	75	95	95
牛	肉	98	91	62	73	70	58	44	35	39
豚	肉	97	95	89	90	85	77	69	60	53
たまご		100	98	98	97	98	98	96	96	96
牛乳・乳製品		86	88	83	86	82	75	80	71	69
植物油		19	14	9	7	5	4	3	3	2
野菜		100	100	98	97	96	91	89	83	82
くだもの		92	88	83	79	81	67	53	49	44
魚介類		103	99	99	95	97	89	67	57	50
小麦		17	20	4	6	11	17	10	9	14

(「農林水産省ホームページ 日本の食料自給率」より作成)

図3 日本人一人あたりの食生活の変化



(「ジュニア農林水産白書 2008」より作成)

表2 各生産地から千葉県我孫子市までの距離とジャガイモ1箱(5kg)をある輸送手段で運んだ場合の二酸化炭素排出量

生産地	千葉県我孫子市までの距離 (km)	二酸化炭素排出量 (kg)
アメリカ(アイダホ州)	8600	3.7
北海道	1000	1.2
千葉県多古町	50	0.06

(「東京電力株式会社ホームページ 食生活で温暖化が防げる」より作成)

(1) 表2を参考にして、ジャガイモ1箱(5kg)をアメリカ(アイダホ州)から千葉県我孫子市まで輸送した場合のフードマイレージの値を書きなさい。

また、同じジャガイモ1箱(5kg)を千葉県多古町から千葉県我孫子市まで輸送した場合と、アメリカ(アイダホ州)から千葉県我孫子市まで輸送した場合とでは、二酸化炭素排出量は何ポコちがうか書きなさい。

(2) 図1~図3, 表1をもとに、日本のフードマイレージが他の国と比べて非常に多い理由を書きなさい。

(3) 健二さんは、さらに「日本のフードマイレージを減らすためにどんなことができるか」ということを調べていく中で、「地産地消^{ちさんちしょう}」という言葉を見つけました。

資料2を参考にして、フードマイレージを減らすために「地産地消」がどんな点ですぐれているか書きなさい。

資料2 「地産地消」

「地産地消」とは、地域^{ちいき}で生産されたものをその地域で消費することです。国の基本計画では、消費者が、地域で生産された農作物を地域で消費しようとする活動を通じて、生産者の顔が見え、話ができる関係で地域の農産物・食品^{こうにゆう}を購入することができ、また地域の農業と関連産業が活発になっていくと考えています。

消費者と産地の距離の短さは、消費者と生産者の心理的な距離の短さにもなり、対面する効果もあって、消費者の地元産農作物への愛着心や安心感が深まります。それが地元産農作物の消費^{かくだい}を拡大し、ひいては地元の農業^{おうえん}を応援することになります。さらに、地元の生産者の意欲^{いよく}を高め、農地が荒れるのをふせぐことにもなります。

「地産地消」の主な取り組みとしては、直売所やスーパーなどでの地元産農作物^{はんばい}の販売、学校給食、観光施設^{しせつ}、外食等での地元産農作物の利用などがあげられます。

「地産地消」をすすめることによって、地元の農業を活発にし、日本型食生活や食文化が守られ、食料自給率を高めることになります。

しかし、「地産地消」をすすめていく上で、まだまだ難しい点^{むずか}もあります。

(「農林水産省 地産地消推進^{すいしん}検討会中間取りまとめ」より作成)

(4) 表1や図3から考えられる、「地産地消」をすすめていく上での難しい点は何か書きなさい。

(5) 「地産地消」のすぐれている点と「地産地消」をすすめていく上での難しい点をふまえて、フードマイレージを減らすためにあなたが実行できることを具体的に書きなさい。

(13 ページに続く)

- 4 下の文章は、和男^{かずお}さんと良子^{よしこ}さんが、転校してきた幸子^{さちこ}さんに、自分たちの住んでいるまちを^{しょうかい}紹介している様子です。文章を読んで、あとの(1)~(3)の問いに答えなさい。

3人は、学校近くの山の上にある^{てんぼうだい}展望台から、まち全体の様子を見てみることにしました。

良子：ここから見ると、まちの様子がよく見えるわ。

和男：駅のまわりを見てごらん。公共^{しせつ}施設は駅を中心に集まっているんだよ。

幸子：どんな公共施設があるのかしら。

良子：実際に行ってみましょうよ。

3人は、最初に市役所^{たず}を訪ねてみました。市役所に着いた3人は、最上階の展望室からまちの様子を見ることにしました。

和男：ここからも、まちの様子がよく見えるね。

良子：そうね、西の方角に見えるのは中学校よ。北の方角には、みかん畑があるのがわかるでしょう。

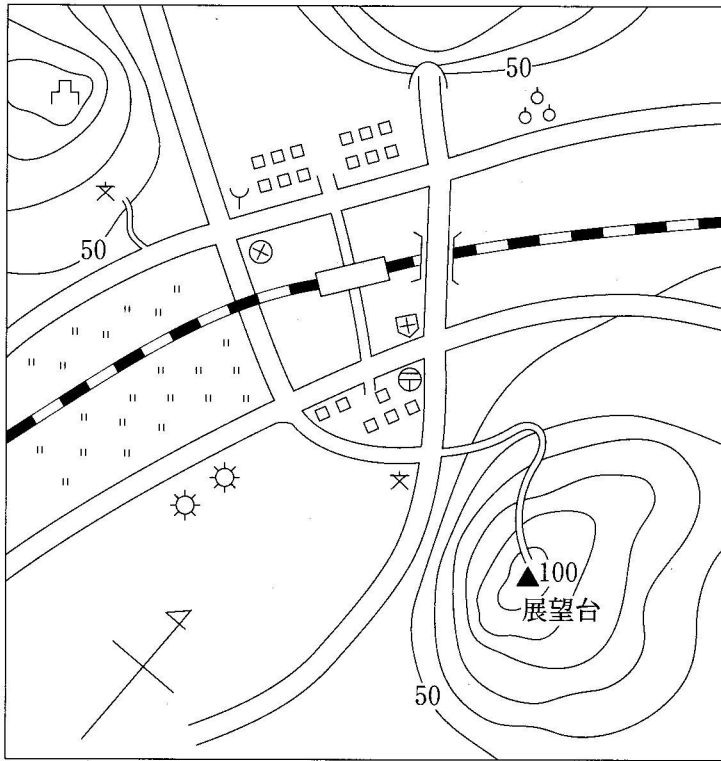
幸子：東の方角に見えるのはわたしたちの小学校ね。さっきまでいた展望台と同じ方角ね。ふみきりの向こう側にあるのが^{けいさつしょ}警察署と消防署かしら。

和男：そうだね。ここに**地図**があるよ。この**地図**を見ながらまちの中を歩いてみようよ。

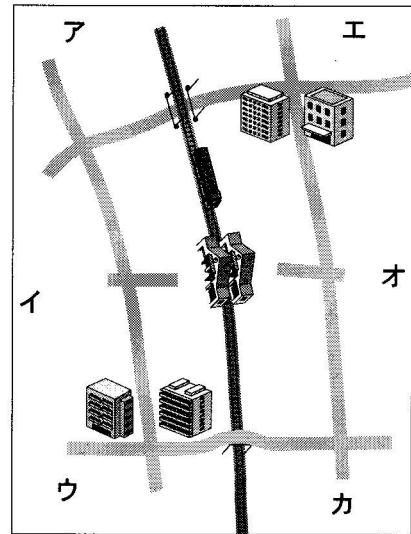
3人は、まちの特産物や歴史について、市役所の人に聞いたあと、他の公共施設にも寄りながら、まちの中を歩いて回りました。

次の日3人は、まちの案内図を作ることにしました。

地図



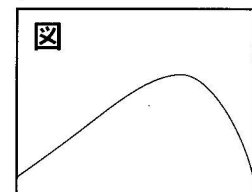
資料



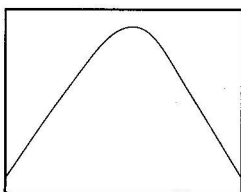
(1) 3人が訪ねた市役所の位置を、解答用紙の地図の中に地図記号(⊗)を使って書きなさい。

(2) 資料は和男さんが、このまちを上空から撮影した航空写真をもとに作成中の案内図の一部です。この案内図で、駅から見ると中学校はどの方向にあるでしょうか。資料の中のア～カのうち最も適当なものを記号で書きなさい。

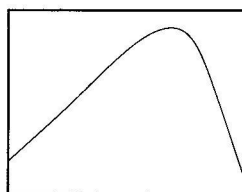
(3) 城あとのある山を、駅から見ると右の図のように見えます。展望台のある山を駅から見るとどんな形に見えますか。次のア～エから最も近い形を選び記号で書きなさい。



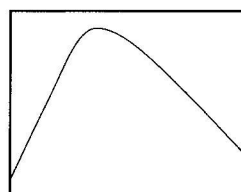
ア



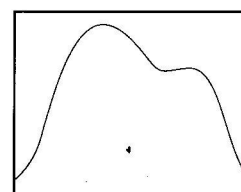
イ



ウ



エ



答えは、すべてこの解答用紙に書き、解答用紙だけ提出しなさい。

1	(1)			(2)	
	(3)	具体的な 取り組み			
2	(1)	金属名			
		式		答え	約
				%	
	(2)				
	(3)	課題			
		生産者			
		消費者			
3	(1)	フードマイレージ	t・km	二酸化炭素排出量	ポコ
	(2)	理由			
	(3)				
	(4)				
	(5)				
4	(1)				(2)
					(3)

受検番号	氏名
------	----

※

この※らんには何も書かないこと。

問題番号	小問	正解例	配点及び注意事項	計
1	(1)		6 部分点を与える場合がある。	26
	(2)	<p>高い 「上体起こし」と「20mシャトルラン」と「50m走」の得点が高いことから、運動を力強く・速く行う能力、運動を長く続けて行う能力がすぐれているという共通点がある。</p> <p>低い 「握力」と「ソフトボール投げ」の得点が低い。また、「長座体前屈」と「反復横とび」の得点がかなり低いことから、特に、運動を調整して上手に行う能力がおとっているという共通点がある。</p>	6 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	
	(3)	<p>具体的な取り組み テレビを見る時間を減らして、運動やスポーツをする機会を増やしたり、すい眠を十分にとったりする。</p>	8 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	
		<p>金属名 インジウム</p> <p>式 $1700 \div 2800 \times 100$</p> <p>答え 約 60.7%</p>	2 式が正しいときは点を与える。同趣旨の式には点を与える。	
2	(2)	地下から掘り出しているだけでは減っていくばかりの、限られた金属資源を、有効活用できるというよさがある。	6 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	30
	(3)	<p>課題 不要な家電製品などの回収方法</p> <p>生産者 使わなくなった家電製品を販売店等を持って行く消費者に、回収協力金を支払うなど、消費者が協力しやすい回収の仕組みをつくる。</p> <p>消費者 個人情報があるものはそれを取り出し、回収ボックスなどを利用して、回収に協力する。</p>	6 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	
	(1)	<p>フードマイレージ 43 t・km</p> <p>二酸化炭素排出量 36.4 ポコ</p>	3 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	
3	(2)	理由 約40年前と比べると、食生活が変化しており、食料自給率も低く、多くを輸入にたよっているから。	6 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	30
	(3)	地元の農業を活発にし、食料自給率が高まり、消費者と産地のきよりが短くなるという点がすぐれている。	6 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	
	(4)	食生活が変化しており、食料自給率がかなり低い品目があり、地域だけで必要な食材を生産するのが難しいこと。	6 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	
	(5)	地域でどんなものが生産されているか調べて、できるだけ地域で生産されているものを選ぶようにする。	6 問題の趣旨にあつていれば点を与える。また、部分点を与える場合がある。	
	(1)		6 適切な場所に◎が記入されている場合に点を与える。	
4	(2)	エ	4	14
	(3)	イ	4	
合 計				100